

令和7年度入学者選抜試験問題（後期日程）

（地域学部地域学科地域創造コース）

「小論文」出題意図

【問1】課題文は、ジョセフ・スティグリッツ、アマルティア・センが中心となってまとめた報告書を要約して出版された『暮らしの質を測る ——経済成長率を超える幸福度指標の提案』より、GDPの問題点、生活の質、幸福度をはかる指標についての文章を抜粋した。文章全体を要約させることで、受験生が論点を正確に理解し、整理する技能と思考力、表現力を問う。

【問2】報告書の「生産から幸福度の度合いへ」という主旨のもとに、課題文では、経済業績を評価する基準に対する疑念と、福利厚生 of 諸指標を実際に暮らしの質の向上に役立つものに再考することを目標としている。

ここでは問1で求められた力をさらに展開させ、数値化できない指標である「幸福の度合い」について、事例をふまえ、議論を飛躍させずに調査指標に対する自らの考えをどのように論理的かつ説得的に展開することができるのかという創造性と主体的に判断する力をみる。